

HSBC ブラジル債券 オープン(1年決算型)

追加型投信／海外／債券

償還交付運用報告書

第15期(償還日2023年9月15日)

作成対象期間

(2022年9月21日～2023年9月15日)

第15期末(2023年9月15日)	
償還価額(税込み)	14,396円93銭
純資産総額	97百万円
第15期	
騰落率	21.9%
分配金(税込み)合計	-円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

▶当ファンドは、信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、弊社のHP(ホームページ)で下記の手順でご覧いただけます。

<閲覧方法>

右記URLにアクセス⇒HP上部の「基準価額」を選択⇒当ファンドのファンド名称を選択⇒「運用報告書」を選択⇒「交付運用報告書・運用報告書(全体版)」の一覧の最新の運用報告書(全体版)を選択すると、当該運用報告書(全体版)を閲覧・ダウンロードすることができます。
※将来、HPの見直し等により、閲覧方法が変更になる場合があります。

▶運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ブラジル債券オープン(1年決算型)」は、2023年9月15日に満期償還を迎えました。

当ファンドは、「ブラジル債券マザーファンド」への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国(以下、「ブラジル」といいます。)の債券等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指す投資方針に沿い、運用を行いました。

ここに運用経過と償還内容をご報告いたしますとともに、これまでのご愛顧に対し厚くお礼申し上げます。

HSBCアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング

«お問い合わせ先(投信営業本部)»

電話番号: 03-3548-5690

(営業日の午前9時～午後5時)

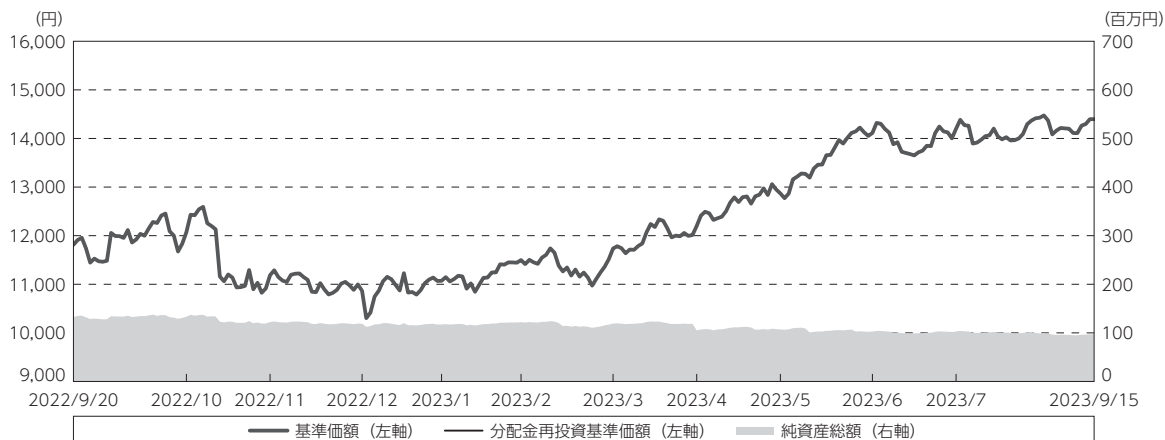
ホームページ: www.assetmanagement.hsbc.co.jp



◆運用経過◆

基準価額等の推移について

(第15期：2022年9月21日～2023年9月15日)



期 首：11,813円

期末(償還日)：14,396円93銭 (既払分配金(税込み)：一円)

騰 落 率： 21.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2022年9月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

基準価額の主な変動要因

組入銘柄の利子収入および価格上昇(利回り低下)が基準価額にプラスに寄与しました。また、ブラジルリアルが対円で上昇したことが、プラスに働きました。

1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	207 円	1.682 %	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(107)	(0.868)	委託した資金の運用の対価(運用委託先への報酬が含まれます。)
(販 売 会 社)	(93)	(0.759)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(7)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	42	0.339	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(17)	(0.141)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監 査 費 用)	(8)	(0.066)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(そ の 他)	(17)	(0.132)	振替制度にかかる費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用等
合 計	249	2.021	
期中の平均基準価額は、12,303円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

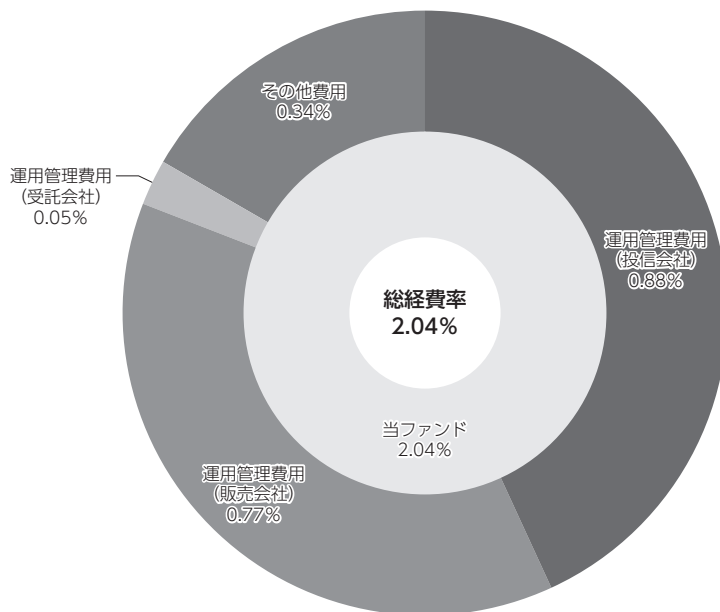
(注) その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.04%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

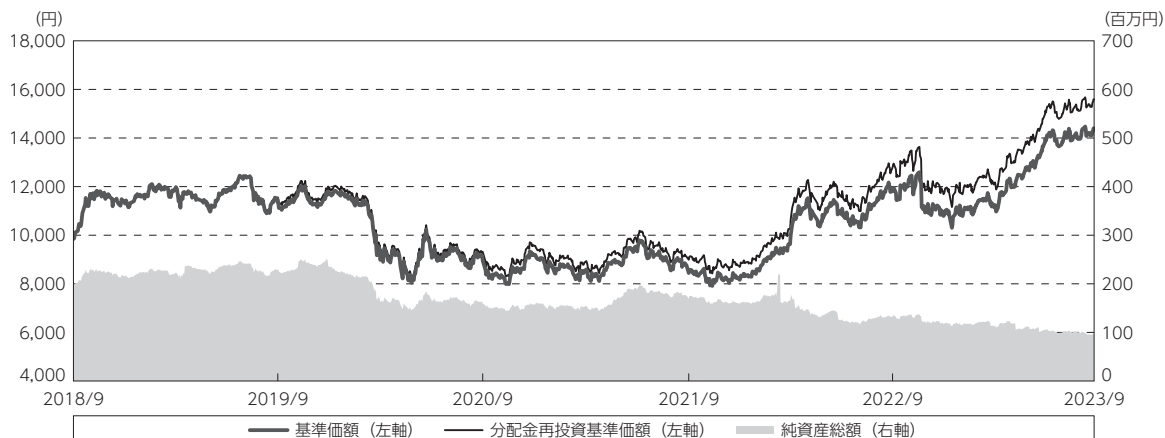
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移について (2018年9月18日～2023年9月15日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注) 分配金再投資基準価額は、2018年9月18日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2018年9月18日 決算日	2019年9月18日 決算日	2020年9月18日 決算日	2021年9月21日 決算日	2022年9月20日 決算日	2023年9月15日 償還日
基準価額 (円)	9,858	11,355	8,954	8,443	11,813	14,396.93
期間分配金合計(税込み) (円)	—	200	200	200	200	—
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	17.2	△ 19.4	△ 3.5	42.3	21.9
純資産総額 (百万円)	193	229	159	169	132	97

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
 (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
 (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
 (注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

投資環境について

【債券市況】

当期のブラジル債券市場は前期末比で上昇（利回りは低下）しました。債券市場は、期初から2022年11月中旬までは方向感に欠ける展開となったのち、左派で労働者党のルラ次期大統領（当時）が財政状況を勘案せず社会的支出の大幅拡大を示唆する発言をしたことなどから同月下旬にかけて下落（利回りは上昇）しました。その後、債券市場は12月中旬にかけて一進一退の動きとなったものの、2023年8月上旬にかけて途中上下動を見せながらも上昇（利回りは低下）基調となりました。インフレの落ち着き、利下げ開始、財政健全化への着手などが上昇要因となりました。期末にかけて債券市場は米国の金融引き締めとの長期化観測に伴うリスク回避志向に伴い軟調となりました。

【為替相場】

当期のブラジルレアルは円に対して前期末比で上昇しました。ブラジルレアルは対円で、期初から2022年11月上旬にかけて一進一退の動きとなったのち、日銀の大規模金融緩和の一部修正などを受けて2023年1月初旬にかけて途中上下動を見せながらも下落傾向となりました。その後、ブラジルレアルの対円相場は期末にかけて途中上下に振れながらも上昇基調となりました。インフレの落ち着き、財政健全化への着手、米国の金融引き締めとの長期化観測に伴う日米金利差の拡大による米ドル高・円安進行などが上昇要因となりました。

ポートフォリオについて

<HSBC ブラジル債券オープン（1年決算型）>

「ブラジル債券マザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資しました。

<ブラジル債券マザーファンド>

残存期間1～5年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を33～44%程度、固定利付債は55～66%程度としました。また、キャッシュ比率は0.4～1.1%程度に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

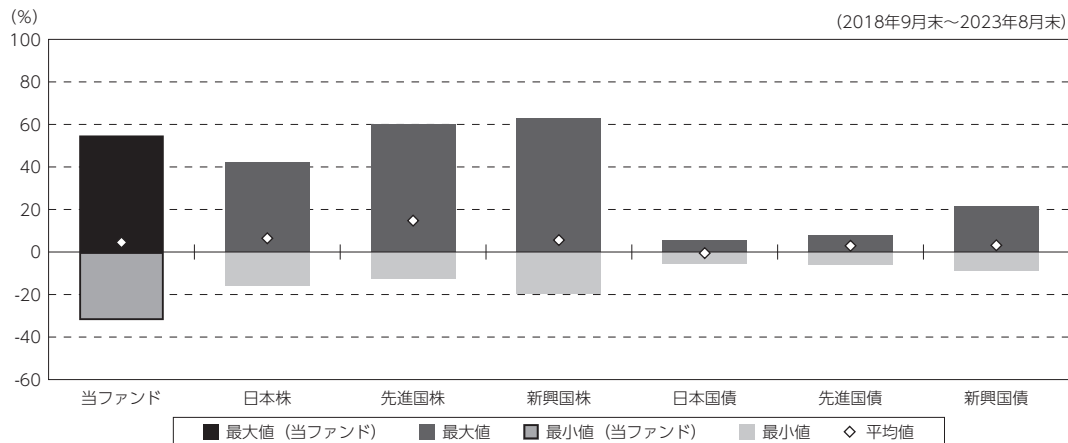
◆お知らせ◆

当ファンドは、2023年9月15日をもちまして信託期間を終了し、満期償還いたしました。受益者の皆様のご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

◆当ファンドの概要◆

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年9月30日～2023年9月15日	
運用方針	ブラジル債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	H S B C ブラジル債券オープン(1年決算型)	ブラジル債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ブラジル債券マザーファンド	主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に実質的に投資します。
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ブラジル債券マザーファンドへの投資を通じて、主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に実質的に投資します。 ・現地通貨建て以外の債券等にも投資を行うことがあります。 ・実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 	
分配方針	<p>年1回の決算時（毎年9月18日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。</p> <p>ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。</p> <p>③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

◆ (参考情報) 代表的な資産クラスとの騰落率の比較 ◆



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	54.8	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値	△ 32.0	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	4.5	6.5	14.8	5.6	△ 0.5	2.9	3.2

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2018年9月から2023年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

◆当ファンドのデータ◆

(2023年9月15日現在)

当ファンドの組入資産の内容

2023年9月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

※組み入れているマザーファンドの直近の計算期間の内容につきましては、償還運用報告書（全体版）に記載しております。

○純資産等

項 目	第15期末(償還日)
	2023年9月15日
純 資 産 総 額	97,047,246円
受 益 権 総 口 数	67,408,314口
1万口当たり償還価額	14,396円93銭

(注) 期中における追加設定元本額は13,473,381円、同解約元本額は58,014,855円です。

◆指数に関して◆

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA – BPI 国債

NOMURA – BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA – BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円ベース)

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。